

第 61 回全国大学かるた連盟総会議事録

日時：平成 27 年 3 月 28 日

場所：江戸川区スポーツセンター 2F 会議室

開会

出欠：加盟校数 53 校中、10 校の委任状及び 13 校の出席を確認。加盟大学の 3 分の 1 以上の出席及び委任状を満たすので成立。

議長の選出

細井（副会長・東大 2）：議長代理として細井が務めたいが、承認の方は拍手を願う。→承認

第一号議案 平成 27 年度新役員選出

細井：平成 27 年度の新役員は以下のとおりである。

会長	細井 将史	(東京大学)
副会長	阿部 奈々子	(早稲田大学)
副会長	見城 祐太	(大阪大学)
会計	森田 真央	(帝京大学)
会計監査	淵 穂高	(東北大学)
事務局長	山瀬 裕人	(慶應義塾大学)
事務局員	佐藤 翔太郎	(法政大学)
事務局員	船引 智未	(早稲田大学)
事務局員	上野 美来	(東京大学)
事務局員	田中 友啓	(慶應義塾大学)
HP 担当	前澤 桃子	(慶應義塾大学)

細井：早速議決に移る。賛成の方は拍手を願う。→全会一致の上、承認。

細井：議長を会長のほうに以降ゆだねる。

池田（会長・慶應 3）：以降の議長は池田が務めたい。

第二号議案 平成 27 年度予算案

池田：会計の久保田より報告する。

久保田（会計・中央 3）：予算案は配布した資料のとおりである。

高橋（東大 M2）：予算案の合計が違うようである。

久保田：後日、訂正した資料を配布する。

池田：そのため、第二号議案、第三号議案は保留とし、先に第四号議案の議決に移る。

第四号議案 全国大学からた選手権大会出場資格規定の変更

池田：第 7 条には個人戦学年別の部、新人戦の部には人数制限をかけないとの記載があったが、昨今の人数増加により、人数制限をかけざるを得ない状況に陥っている。そのため、この第 7 条の撤廃を提案したい。

高橋：人数制限をかけるのはどこでかけられるのか。

池田：大学選手権においては関西連盟のほうにその基準は委ねている。

高橋：つまり、事務レベルの話として取りまとめるということか。

池田：次回の大学選手権も人数制限をかける予定でいるため、案内にその旨を記載する際に第 7 条との矛盾をなくす必要があり、この議決をとっている。

高橋：人数制限をかける際に、東大や早稲田、慶応など大量の出場者を送り込む大学に制限がかかるとなると不平等が生じるのではないか。そのため、人数制限の方法に関しては連盟会議で議決をとる必要があろう。

池田：確かに、不平等が生じる可能性はある。

高橋：そのため、人数制限の運用方法については議決をとる必要がある。

七条（事務局長・東大 3）：今期の関西連盟の協議の上では先着順で制限をかけるとの結論に達している。

池田：人数制限を先着順にすることを前提で第 7 条を撤廃したいと考えているが、他に質問はないか。

七条：その旨を明文化するべきではないか。

高橋：その通りである。

細井：撤廃ではなく改正とするべきではないか。

池田：「個人戦学年別の部、及び新人戦の部については必要性が認められる場合、公平性に配慮しつつ、人数制限をかけることを認める。」というような条文に改正したい。賛成の方は挙手を願う。

→挙手多数のため可決とする。

第二号議案 平成 27 年度予算案

久保田：収入の部の合計は以下のとおりに訂正する。3,989,200 円である。

高橋：支出の部には、学生大会の大会名変更に関連する追加の支出については考えられているのだろうか。例えば、横断幕やトロフィーの変更について支出が増えるのではないか。

池田：トロフィーについては、先代の歴史を考慮し継続して使いたい、横断幕については新調したいと考えている。

久保田：資料の支出欄には考慮されていないので、事務費が増える可能性があることを容赦していただきたい。

池田：他に質問がなければ、議決に移りたいが、賛成の方は拍手を願う。

→賛成多数のため可決。

第三号議案 第21回全日本大学かるた選手権大会会計報告

久保田：配布した資料のとおりである。何か質問のあるものはないか。

池田：質問がないようなので、議決に移りたい。賛同の方は拍手を願いたい。

→賛成多数のため、可決。

第五号議案 全国かるた競技学生選手権大会の大会名変更

池田：全日本かるた協会の一般社団法人化に伴い、協会が主催し、各都道府県や各会・連盟が主催していた全国大会は、平成27年度から各都道府県や各会・連盟が主催し、協会が公認する大会として継続開催する。

その公認大会化の一環として、各大会の「大会名の統一」がある。具体的には「…競技かるた大会」に統一する必要がある。現在、大会名称は「第〇〇回全国かるた競技学生選手権大会」だが、「第〇〇回全国競技かるた学生選手権大会」にする、というのが本議案である。

高橋：「…競技かるた大会」に統一とあるが、新たな大会名がそれに則っていないのではな
いか。

七条：全日協に確認はとってあるため、問題ない。

池田：議決に移る。賛成の方は拍手を願う。

→賛成多数のため承認。

高橋：議案には関係ない質問であるが、次年度の学生選手権大会については分割開催につ
いての案内はもう行われているのか。

七条：もうすでに行われている。

池田：職域委員会で、夏にもABCDE級すべての開催を行うような案が出ている。幹部内
での話し合いを行い、返事を行うが、現段階では分割開催とさせていただきたい。

池田：質問がなければ、以上で閉会とする。

→閉会